

中流

北島地区

高橋地区



- 凡例
- オトリ店
 - Ⓜ コンビニ
 - Ⓟ 駐車スペース
 - ♿ トイレ
 - 📷 ガソリンスタンド
 - 📷 写真番号・方向
 - ➡ サオ向き
 - ➡ 川通しポイント



再び中州を挟んだ3本の瀬となり、数が望める



●竹沢おとり
(福井県吉田郡永平寺町下浄法寺8-12-1/☎0776-63-3531)。下浄法寺地区、県道17号(駐街道)からアクセスす



●つむろや旅館
(福井県吉田郡永平寺町東吉田市13-26/☎0776-63-2074)。遠征する九頭竜ファンに優しい宿。1泊2食付7300円～



●つむろや旅館
鳴鹿堰堤上流部では最下流となる高橋地区。F4の左岸瀬尻に大岩が頭を出し、これより下流は大瀬となり釣りにならない



●つむろや旅館
九頭竜川伝統のヘルタタモ。上部に折り返すことで、川を切る際、便利に受けにくい

九頭竜川中部への交通

車＝東京からナビで検索すると東名高速から名神高速道路を経由し北陸自動車道路・福井北ICで降りるのが最短ルートと出る。しかしETC休日特別割引を利用するなら、中央自動車道から東海北陸自動車道・白鳥ICを経由してR416で釣り場に向かったほうが安価だ。またトラック洗滞に巻き込まれることも少ない。なお鳴鹿堰堤下流のポイントは松岡駅を基点にすれば電車釣行も便利。



●尾崎恒夫
(福井県吉田郡永平寺町谷口/☎090-1310-0489)。鳴鹿堰堤上流部では最下流部に位置するオトリ店



●尾崎恒夫
堰堤右岸寄りには魚道があり、数をねらうなら右岸側。左岸側の落ち込みは荒瀬になっており、ここにオトリを沈められると大アユの実績が高い



●尾崎恒夫
堰堤前の深トドは多くのアユが溜まる



●尾崎恒夫
中州を挟んで左岸寄りの分流は灯籠流しを行なうために作られた。この中州周囲は大石があり、良質のアカが生える好ポイント



●尾崎恒夫
玉石底の平瀬に崩れたブロックがところどころ沈む。波立く、左岸側のほうが流れは速い



●尾崎恒夫
堰堤下流は深場がしばらく続く。左岸側のほうが流れは速い



●8
堰堤下流右岸の瀬。平水時は瀬尻から川を切る



●7
テトラ堰堤の落ち込み。流心周りは5号以上のオモリや胴締め仕掛けでオトリをぎっちり沈めること



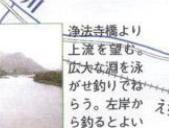
●9
上流3本の瀬が合流して深瀬となる。細いメタル仕掛けの泳がせ釣りが好適



●5
浄法寺橋より上流を望む。広大な淵を泳がせ釣りでねらう。左岸から釣るとよい



●6
浄法寺橋より下流を望む。下流堰堤付近は深瀬になり、ここで私は30.5cmの尺アユを釣りあげた



●7
テトラ堰堤の落ち込み。流心周りは5号以上のオモリや胴締め仕掛けでオトリをぎっちり沈めること



●6
浄法寺橋より下流を望む。下流堰堤付近は深瀬になり、ここで私は30.5cmの尺アユを釣りあげた



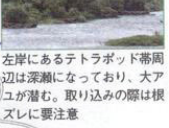
●4
右岸は淵に続く深い急流。中州からサオをだす。上級者向けのポイントといえる



●3
下流の淵に向かって流れ落ちる瀬。大岩の周りは掘れ込んでおり、大アユが溜む



●1
中州を挟んで右岸側の瀬は左岸につつかり、荒瀬となる



●2
左岸にあるテトラポッド帯周辺は深瀬になっており、大アユが溜む。取り込みの際は根ズレに要注意



●1
細い分流だが、アユのソ上道になっていて数釣り有望



●1
えちぜん線のなか

●1
えちぜん線のなか